

Do! ボランティア

16



思いやりの心をはぐくむ 明るい社会づくり推進協議会



私たち明るい社会づくり推進協議会は、ボランティア団体仲間入りしてから、早いものでもう30年近くがたちました。最近はずく悲しいニュースが多く、不安な世の中になってしまいましたが、こういう時代だからこそ、思いやりの心を育てるボランティア活動が必要だと感じています。現在の会員は10人で、微力ながらも少しでも地域が明るく、住みよい環境になればと考へ頑張っています。

毎年5月は、ご家庭で使用されている古い毛布を寄付してもらって、アフリカへ送っています。24年間続けているこの活動は、1984年、アフリカがまだかつてない大干ばつに見舞われ、エチオピアだけでも100万人を超す人々が尊い命を落とした際に、全世界を挙げて援助を行おうと始まりました。今年も旭市から100枚の毛布を送りました。1枚の毛布が、日除けに産着に、そしてコートになる。そんな活動を今後も続けていきたいです。

また5月と9月には、区の人たちと一緒に仁玉川沿いの草刈りや、その周辺の道路・神社・グラウンドなどの空き缶やごみ拾いをして、心地よい汗をかい

私たちが明るい社会づくり推進協議会は、ボランティア団体仲間入りしてから、早いものでもう30年近くがたちました。最近はずく悲しいニュースが多く、不安な世の中になってしまいましたが、こういう時代だからこそ、思いやりの心を育てるボランティア活動が必要だと感じています。現在の会員は10人で、微力ながらも少しでも地域が明るく、住みよい環境になればと考へ頑張っています。

毎年5月は、ご家庭で使用されている古い毛布を寄付してもらって、アフリカへ送っています。24年間続けているこの活動は、1984年、アフリカがまだかつてない大干ばつに見舞われ、エチオピアだけでも100万人を超す人々が尊い命を落とした際に、全世界を挙げて援助を行おうと始まりました。今年も旭市から100枚の毛布を送りました。1枚の毛布が、日除けに産着に、そしてコートになる。そんな活動を今後も続けていきたいです。

また5月と9月には、区の人たちと一緒に仁玉川沿いの草刈りや、その周辺の道路・神社・グラウンドなどの空き缶やごみ拾いをして、心地よい汗をかい

ています。ふれあいあじさいロードには、レジ袋に家庭ごみを一杯詰めて捨てられていて、衛生上もよくありません。自分のごみは、自分で定められたところにきちんと捨てる良心を皆さんに持ってほしいです。

ほかに、1人暮らしのお年寄りのお宅を2、3か月に1回訪問しています。訪問するたびに思うことは、皆さんとてもお元気で、友達とカラオケを楽しんだり、お茶を飲んだりして楽しく過ごしているらしいです。中には、畑で野菜作りに一生懸命な方もいて、帰るときにおみやげにネギを頂戴し、訪問した私たちが逆にパワーを頂いてしまうこともたくさんあります。

人は皆、いつかは老いていきます。まして1人で暮らしていると、不安だったり寂しかったりするときがあると思います。そんなときに、私たちが健康に感謝しながら、「お元気ですか?」の声かけ訪問活動が続け、コミュニケーションをとって、共に生きていければと思っています。

〈問い合わせ先〉

旭市社会福祉協議会

☎ 57-5577

データシート

人のうごき

〔7月1日現在〕	前月比
人 口	70,584人 (+24人)
男	34,507人 (+20人)
女	36,077人 (+4人)
世帯数	24,420世帯(+50世帯)

〔6月分の移動〕

転入	131人	出生	48人
転出	108人	死亡	47人

火 災

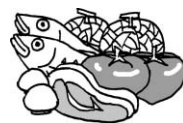
〔6月分〕	今年の累計
建物火災	1件 (8件)
その他火災	1件 (10件)

交通事故

〔6月分〕	今年の累計
事故件数	179件 (937件)
死亡者数	0人 (1人)

おいしいっぱい

あさひの食材



第16回 レンコン

市内で生産されるレンコンは、干潟地域でハウス栽培が行われていることから年間を通じて出荷されています。輪切りにすると多数の穴があいていることから、「先が見える」「風通しが良い」に通じ縁起が良いと、慶事には欠かせない食材です。

レモンの3分の2に相当するほど含まれるビタミンCは、ストレスに対抗するホルモンの分泌を促します。また食物繊維は血糖の上昇を抑え、血圧を正常に保つほか、便通を促し体に良くない物質を排出する効果があります。

選ぶときは手にとって、しっかりとかたさを感じるものを選びましょう。切られているものは、切り口が新しく肉厚なもので、穴が小さく、内側が白いものが良いでしょう。



〈問い合わせ先〉

農水産課農業推進班 ☎68-1174